

平成30年4月22日(日) 日本を美しくする会

第254回 益田掃除に学ぶ会 お掃除通信

開催場所

校長 領家 芳明

参加者数 12名

教頭 河野 直樹

1、代表世話人挨拶 山崎純
今日は暖かい一日になりそうです。参加者は少なく
少人数ですが、校長先生と3名の先生方にご参加
頂いてありがとうございます。いつも言いますが
明日子供さんたちが学校に来て、トイレを見て
喜んで頂けるように今日も綺麗にしましょう
2、体験感想発表
・岡本 昇太さん(浜田市・キヌヤ)
今日は男子の大便器を担当しました。汚れは少々
でしたが、扉についている汚れがひどくて大変でした
扉の色が薄くなったかなと思えるほどに磨きました
・中部 尚樹さん(浜田市・キヌヤ)
今日は黄色くなった天敵トイレでした。テレビの
コマーシャルでやっているサボタリングがついていて
大変でした。何をしても綺麗にならなくて成果なしです
・佐々木 昇さん(浜田市)
今日は中部さん同様女子トイレを担当しましたが
苦戦した結果そのまんまで終わってしまった感じです
今までで初めての経験です。年度初めの4月度に
学校をお借りできましたことにお礼を申し上げます
・長嶺 歩さん(吉田小学校教諭)
今日で3回目の参加になります。今日はベテランの方も
苦戦されていました。一昨年は冬に、昨年は夏休みに
そして今年は4月春に掃除が体験できました
明日は子供が出てきてトイレを見て、使ってどんな
反応をするのが楽しみにしております。今日は
ありがとうございました

2、体験感想発表
・山崎 純さん(益田市・キヌヤ)
明日子供さんたちが綺麗になったと思って頂けることが
喜びです。こうして先生方にご参加くださいますと、こちらも
気持ち的に盛り上がりますのでありがたいことです
・領家 芳明さん(吉田小学校校長)
今年もこの会に学校を選んで頂きありがとうございます
先週の全校朝礼で、トイレの神様の話をしたところでは
というもトイレのスリッパがなかなか揃わなかった為です
明日は子供たちの反応が楽しみです。今日は4番目のトイレを
担当しましたが、愛着が出ていつか子どもと一緒にトイレに
入ってみたい感じがします
・中島 明洋さん(中西中学校3年生)
今日で11回目の参加です。今日は道具入れのドアとか女子の
スリッパを綺麗にしましたが、次回は便器を掃除したいと思います
・兒玉 未来さん(吉田小学校教諭)
今日で3回目の参加です、もうベテランだねと言われますが
残念ながら真ん中の便器でした。初めは順調に取れていますが
黄色い汚れが取れなくて残念に思います。1年生を担当して
おりますので明日はトイレを見せて話をしたいと思います
・松岡 美那子さん(吉田小学校教諭)
今日初めて参加しました。大変勉強になりました。今までは
我流で掃除をしておりましたが、トイレだけでなく周りの壁等の
ほこりまでとれて楽しかったです。必死になってやれました。
ありがとうございます
・松崎 純次さん(益田市・キヌヤ)
クエン酸の効果で綺麗になりました。孫が2年生で在校中です

4、鍵山秀三郎相談役 一日一話より抜粋
変わった人
「あの人は、いくつになっても変わらない」と言われるような生き方だったら考え物です。
己の怠慢を反省する必要があります。
願わくば「あの人は、このごろすっかり変わった」と言われるような生き方ができれば、何よりです。
気づきが身についた証です。もっとも、私のように「変わった人だ」と言われるようでは問題です
掃除をしながら
「私がこのごみを拾わなければ、一日中、ここを通る人の目に触れる。私がこのゴミを拾えば
通る人たちが汚いゴミを見ないですむ」 毎朝、掃除をしながら、最近そう思うようになりました。
特に、通学中の子供さんや通勤中の社員、来社されるお客様がごみを目にしなくてもいいように
掃除をしております。きれいにしておけば、心の荒みもなくなるはずですよ。
5、森信三先生の教え 一語千鈞より
人生生死あり
・1)われわれのこの人生は、二度と繰り返し得ないものだということ
2)われわれは、いつ何時死なねばならぬかも知れぬということ……
この二重の真理が切り結ぶことによって、はじめて多少は性根の入った人間になれるといつてよからう
・死の覚悟……「死」に見舞われても「まあ仕方ない」と諦めがつくように、死に至るまでの一日一日を
自分として出来るだけ充実した「生」を生きるほかあるまい
・この世のことは全て借金の返済であって、つまる処、天のバランスです。すべてが、「宇宙の大法」の
現われということが解ったら、一切の悩みは消えるはずですよ。
6・平澤 興先生語録より
生きよう今日も喜んで
・教育とはいかに相手を褒めるかの研究である
・教育することは非常に難しいが、教える側から見ると、いかに上手に褒めるかである
・普通の親は子供のかくれた良い点を知らずに、叱りすぎておる。そして子供の心に傷をつける
自分の小さい時のことは考えずに……
・調子がいいだけでは大人にはなれない、長い目で見れば、調子がいいだけではいけない